



11 【乾燥】
2時間(23℃)以上
乾燥させます。

12 混ぜたアトレーヌ水性
防水材を流し延べます。
(1㎡辺り)
1回目:約0.2Kg
2回目:約0.4kg
3回目:約0.4kg

13 ローラーで平滑になる
ように均一に乾燥約2時間
間隔(23℃)に3回塗り広
げます。

1 下地素材(コンクリート・モルタル)表面に形成されるレイトランス(遊離アルカリ)エフロレッセンス(白華)、ホコリ、等は、ポリッシャー等で完全に除去し、油分など付着物は、洗浄除去し、十分に乾燥させて下さい。(気温5℃以下湿度85%以上や天候の悪い場合の塗装は避けて下さい)

新設のコンクリート、モルタル面は、打設後約40日間以上の養生期間をとってpH9.5以下として下さい。

2 塗料が着いては困る所はテープやマスキングで養生して下さい。

3 【下塗り】
ベストシーラーK
をよく混ぜてください。

4 ベストシーラーKに対し
Kパウダーを20%配合しよく
かき混ぜます。

5 うすめずに原液のまま塗
装します。
スミなど狭い箇所などは
あらかじめ目地はけなど
で塗装しておきます。

6 はけ・ローラーで塗り
のばします。
(吸込みが多い場合は
2回から3回塗装して下
さい。)

7 【乾燥】
1時間(23℃)以上
乾燥させます。

13 【乾燥】
2時間(23℃)以上
乾燥させます。

14 【上塗り】
アトレーヌ水性トップSG
をよく混ぜてください。

15 うすめずに原液のまま塗
装します。
スミなど狭い箇所などは
あらかじめ目地はけなど
で塗装しておきます。

8 【中塗り】
アトレーヌ水性防水材を
よく混ぜてください。

9 ローラーで平滑になる
ように均一に塗り広げます。

10 アトレーヌ防水材の塗
布直後にガラスクロス
を空気が入らずシワになら
ないように貼り広げて下
さい。

16 ローラーまたは、はけ
で塗りのばします。

17 【完成】
24時間以上(23℃)
乾燥させます。
(アトレーヌ水性トップ
SGが完全に乾く前に養
生を取り除いてください。)

- 気温5℃以下30℃以上、湿度85%以上の場合、また降雨、降雪、強風時および天候不良となる恐れがあるときには塗装を避けてください。
- コンクリート、モルタル面の表面に形成されるレイトランス(遊離アルカリ)、エフロレッセンス(白華)、砂、ホコリ、ゴミ、等は密着不良の原因となる為、ワイヤー付きポリッシャー等で完全に除去して下さい。
- 新設のコンクリート、モルタル面は、打設後約40日間以上の養生期間をとってpH9.5以下になってから施工して下さい。
- 降雨後は、下地が水分を含んでいる為、2日以上十分に乾燥させて下さい。
- 溶剤蒸気やスプレーダストを吸引しないように、有機ガス用の防毒マスクなど適切な保護具を着用し、皮膚に触れないようにし必要に応じて保護メガネ、保護手袋長袖作業着を着用して下さい。
- 直接皮膚に触れないように注意してください。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗ってください。眼に入った場合は、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 良くフタをし子供の手の届かない一定の場所を定めて、空気中の湿気と反応しますので、空気が入らないように密栓し凍結を避け冷暗所に保管して下さい。容器は中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- 製品安全データシートをよく読んで取扱ってください。
- 水勾配を正確にとり、水たまりが絶対に出来ないようにしてください。
- 風呂場、厨房などの常時水のかかる所や熱湯や蒸気のかかる所、湿度の高い所の施工には適しません。
- シーラーと上塗り塗料は絶対に混合しないでください。また、はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- 水分と反応硬化しますので、湿度、雨、汗等にも充分注意して下さい。
- ウレタン防水の塗替えにはアトレーヌウレタンプライマーを下塗りして下さい。
- 塗装条件、環境などにより、塗膜の本来の耐久性性能が十分に発揮されない場合があります。